

検温サーモデバイス ユーザマニュアル

温度測定特化版



検温サーマルデバイスは、自動ドアやセキュリティゲートとの連携が可能なデバイスとなりますが、本マニュアルでの説明は、温度測定に特化した内容としております。

AKT/O

SEIKO SERVICE AND ENGINEERING Co.,Ltd.
株式会社 正興サービス&エンジニアリング
〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光二丁目7番25号



1. 適用機種

本マニュアルは以下機種に対応しています。また、併せて仕様を記載します。

型式	SSE-KSDT01	SSE-KSDT02	SSE-KSDT03
外観			
モニタサイズ	10.1 inch	7 inch	7 inch
測温範囲	30 - 45 °C	30 - 45 °C	30 - 45 °C
測温誤差	± 0.5 °C	± 0.5 °C	± 0.5 °C
測定距離	0.3 - 2.0 m	0.3 - 2.0 m	0.3 - 1.8 m
顔認証容量	50,000 人	50,000 人	6,000 人
カード容量	---	50,000 枚	6,000 枚
カード種類	---	M1 カード	M1 カード
イベント容量	100,000 件	100,000 件	100,000 件
QR コード	サポート	サポート	---
マスク検知	サポート	サポート	サポート
取付	フロアスタンド	フロアスタンド 壁掛け、卓上	フロアスタンド 壁掛け、卓上
周囲温度	0 - 50 °C 測温時：10 - 35 °C	0 - 50 °C 測温時：10 - 35 °C	0 - 50 °C 測温時：10 - 35 °C
周囲湿度	0 - 90 % (結露なきこと)	0 - 90 % (結露なきこと)	0 - 90 % (結露なきこと)
周囲環境	室内、かつ、無風環境	室内、かつ、無風環境	室内、かつ、無風環境

注意事項

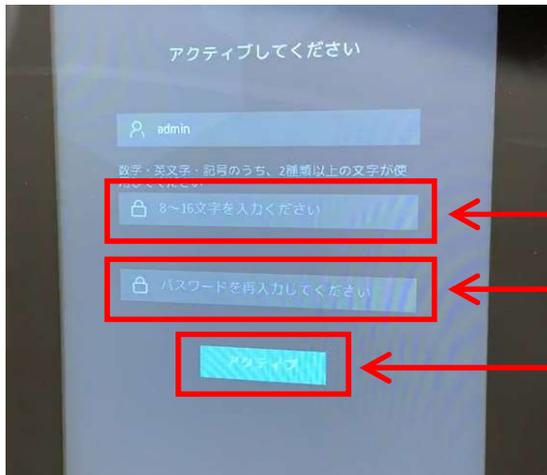
- 正確な温度測定を行うためには、デバイスの電源投入後、90 分間待つ必要があります。
- 生体認証製品は、なりすましを 100%防ぐことができません。
より高いセキュリティレベルが必要な場合は、複数の認証モードを使用してください。
- 機器を直射日光にさらすことは避けてください。
換気が不十分な場所、ヒーターやラジエーターなどの熱源のあたる場所での使用は絶対に行わないでください
- 本装置は顔表面温度を測定するものであり、体温計での測定結果とは異なります。
- ウイルスへの罹患を検知することはできません。

2. アクティブ化

初回電源投入時に、デバイスのアクティブ化を行う必要があります。

(1) パスワード設定

パスワードの設定を行ってください。



← パスワード入力

← パスワード入力（確認用）

← パスワード入力後に“アクティブ”

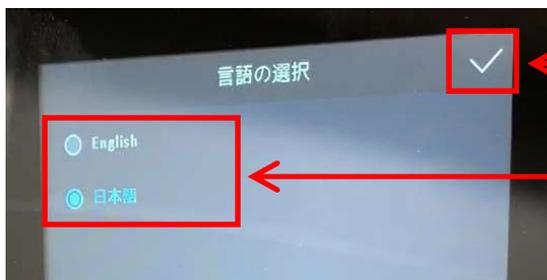
※出荷時の設定は以下の通りです。

ユーザー名：admin

パスワード：aktio12345

(2) 言語設定

言語の選択を行ってください。

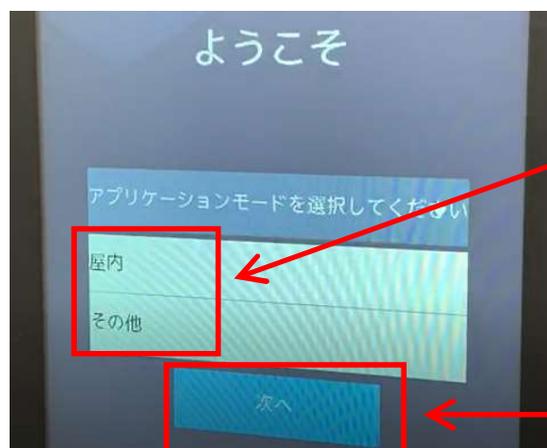


← 選択後に“✓”

← “日本語”または“English”を選択

(3) アプリケーションモード設定

アプリケーションモードの選択を行ってください。



← “屋内”を選択

※屋内で窓の近くや顔認証がうまく動作しない場合に“その他”を選択する。
後から設定変更可能

← 選択後に“次へ”

言語設定後すぐに温度測定を開始することができます。正確な温度測定は、電源投入後 90 分経過後となります。

3. 画面説明

各画面の説明を行っていきます。ご使用シーンに適した設定に変更のうえ、デバイスのご使用をお願いいたします。

(1) トップ画面

温度測定を行う（通常表示）画面は以下となります。



測定結果を表示

(2) メニュー画面

各種設定を行う画面となります。トップ画面内を 3 秒以上タッチし、パスワードを入力することで表示することができます。管理者権限をもつユーザー登録があれば、そのユーザーの顔でもログインすることができます。



ユーザー	通信設定	ACS
システム	データ	ログ検索
日付時刻	転送	勤怠
温度設定	情報	

(3) ユーザー画面

顔認証用にユーザー登録する画面となります。

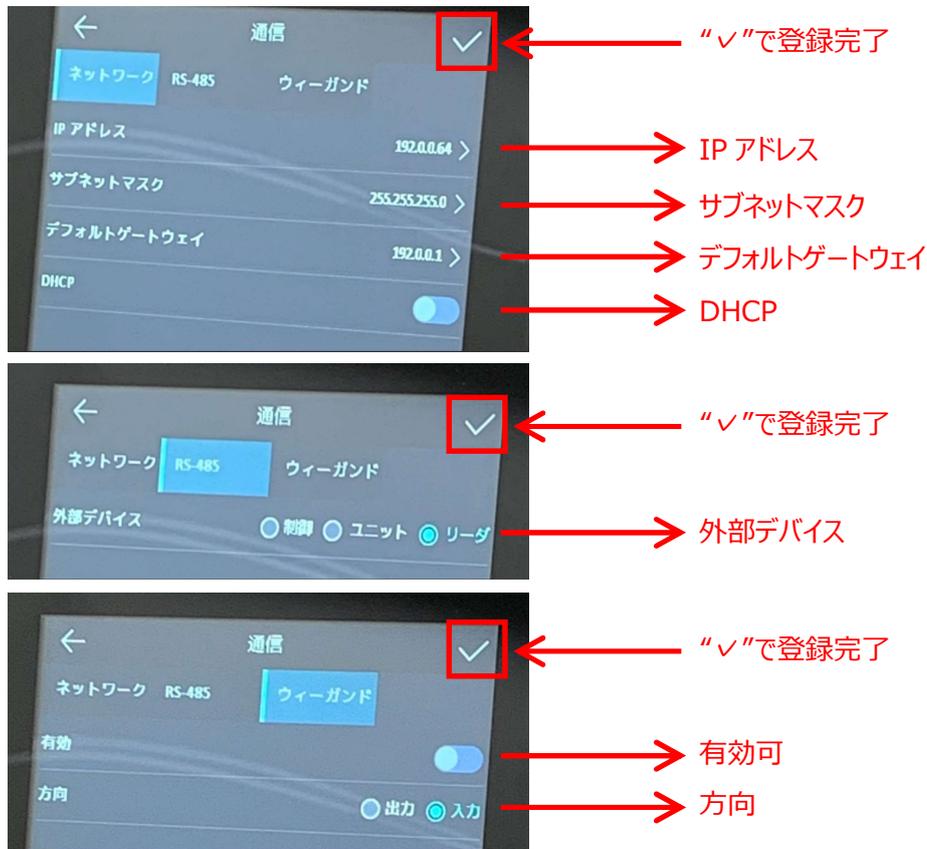


項目	説明
ID	ユーザーID 設定を行うことができます。32 文字以内の数字、大文字、小文字の組み合わせが可能であり、他のユーザーと重複できません。
名前	ユーザー名設定を行うことができます。32 文字以内の数字、大文字、小文字の組み合わせが可能です。
カード	M1 カードを使用する際に、カード情報を登録することができます。
パスワード	パスワード認証を行う際に、パスワード設定を行うことができます。
顔画像	顔画像登録を行うことができます。枠に合わせて顔画像を登録し、“登録”ボタンを押してください。撮影しなおすすめの場合は、“もう一回”ボタンを押してください。顔画像を登録する際は、マスクを外して登録してください。
モード	認証モード設定を行うことができます。“デバイス”を選択すると、デバイスに設定された認証モードを適用します。“カスタム”を設定すると、ユーザーごとに認証モードを設定することができます。
管理者権限	管理者権限を ON にすると、トップ画面からメニュー画面への認証に顔画像を使用することが可能となります。

- ※ 顔画像登録する際は、必ずマスクを外した状態で登録を行ってください。
- ※ 一度追加したユーザー情報を後から編集することも可能です。ただし、一部変更できないパラメータもあります。
- ※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。
- ※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

(4) 通信設定画面

ネットワーク設定、RS-485 設定、ウィーガンド設定を行うことができます。RS-485 通信は、外部アクセスコントローラ、ドアコントロールユニット、カードリーダー等と連携する際に使用します。



●ネットワーク設定

項目	説明	デフォルト値
IP アドレス	IP アドレス設定を行うことができます。PC と接続する際には、デバイスと PC を同じネットワークセグメントにする必要があります。	192.0.0.64
サブネットマスク	サブネットマスク設定を行うことができます。	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ設定を行うことができます。	192.0.0.1
DHCP	DHCP 設定を行うことができます。	OFF

●RS-485 設定

外部デバイスの設定を行うことができますが、本マニュアルでは記載省略します。

●ウィーガンド設定

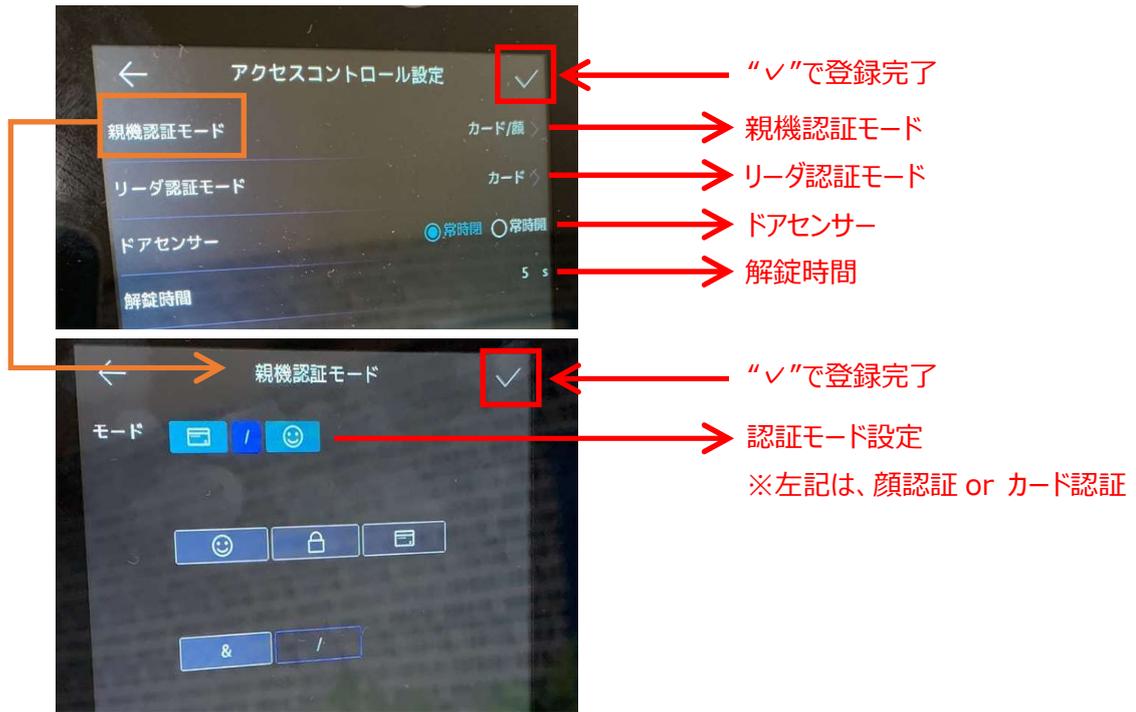
ウィーガンドの設定を行うことができますが、本マニュアルでは記載省略します。

※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。

※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

(5) アクセスコントロール設定画面

デバイスの認証モード等の設定を行います。



項目	説明	デフォルト値
親機認証モード	デバイスの認証モード設定を行うことができます。 顔認証、カード（QRコード）、パスワードを and、or 条件で組み合わせることができます。機種によって、使用できるモードは異なります。	顔認証 or カード
リーダ認証モード	カードリーダ等の認証モード設定を行うことができます。	カード
ドアセンサー	ドアとの連携時のドア動作設定を行うことができます。ドアのモードに合わせて、常時閉、常時開を選択することができます。	常時閉
解錠時間	ドアのロック解錠時間設定を行うことができます。1~255 秒の間で設定することができます。	5 秒

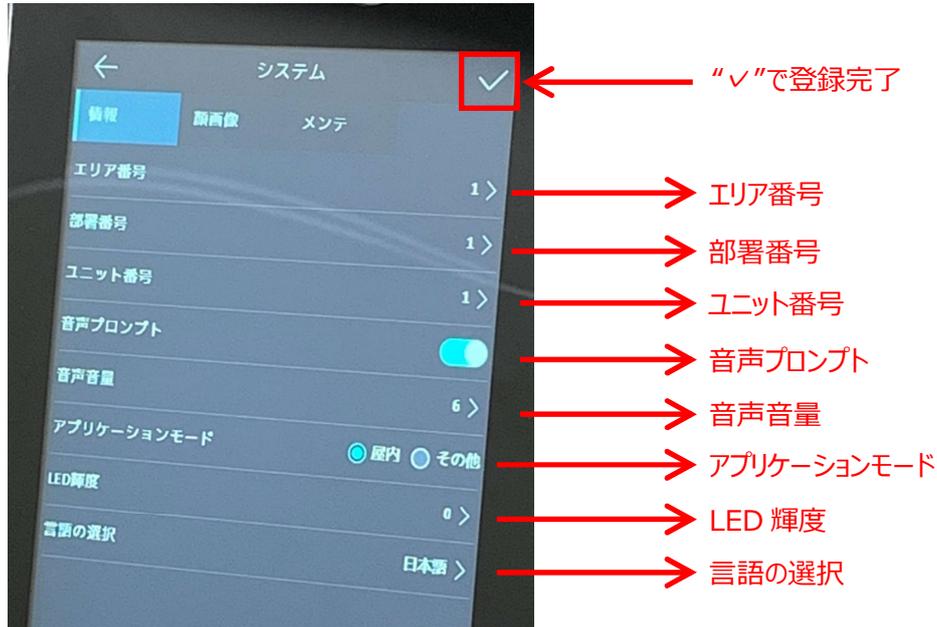
※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。

※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

(6) システム設定画面

顔画像のパラメータや端末情報の設定を行うことができます。

① システム設定 - 情報設定

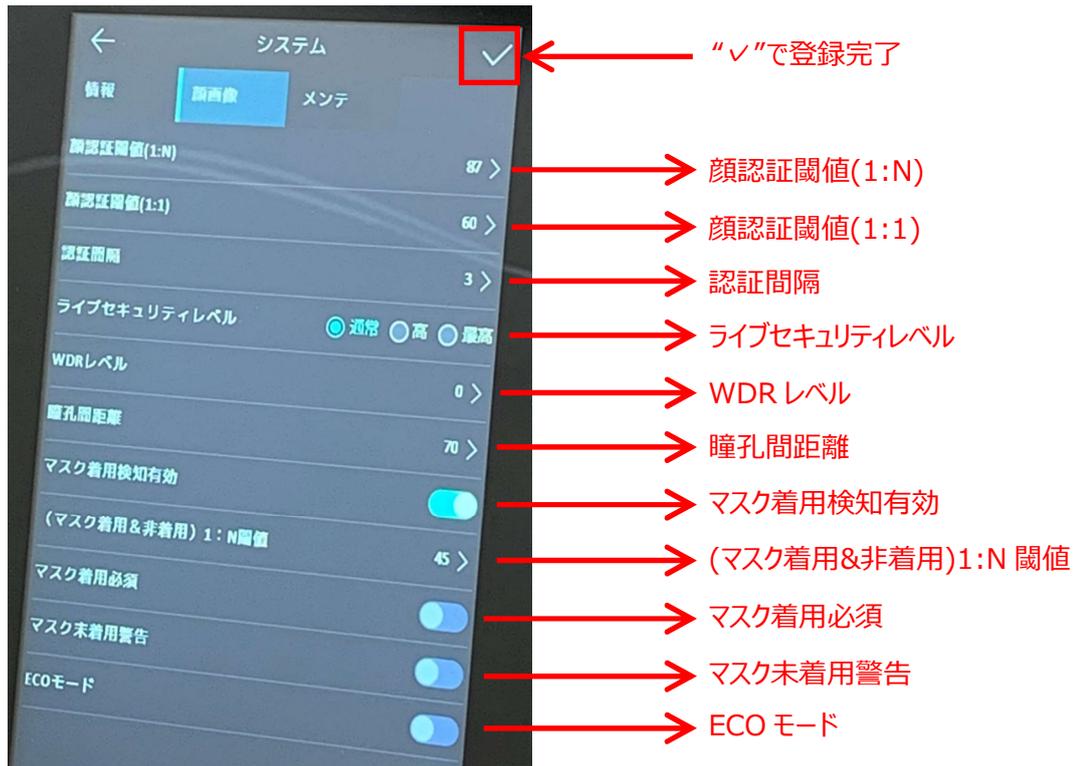


項目	説明	デフォルト値
エリア番号	デバイスの設置エリア設定を行います。1～9 の間で設定することができます。	1
部署番号	デバイス設置エリアの部署番号設定を行います。1～999 の間で設定することができます。	1
ユニット番号	デバイスのユニット番号設定を行うことができます。1～99 の間で設定することができます。	1
音声プロンプト	音声プロンプトの有効/無効設定を行うことができます。	有効
音声音量	音声プロンプトの音量設定を行うことができます。0～10 の間で設定することができます。	6
アプリケーションモード	アプリケーションモード設定を行うことができます。	屋内
LED 輝度	LED 輝度設定を行うことができます。0～100 の間で設定することができます。	0
言語の選択	言語設定を行うことができます。日本語、英語を選択することができます。	日本語

※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。

※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

② システム設定 - 顔画像



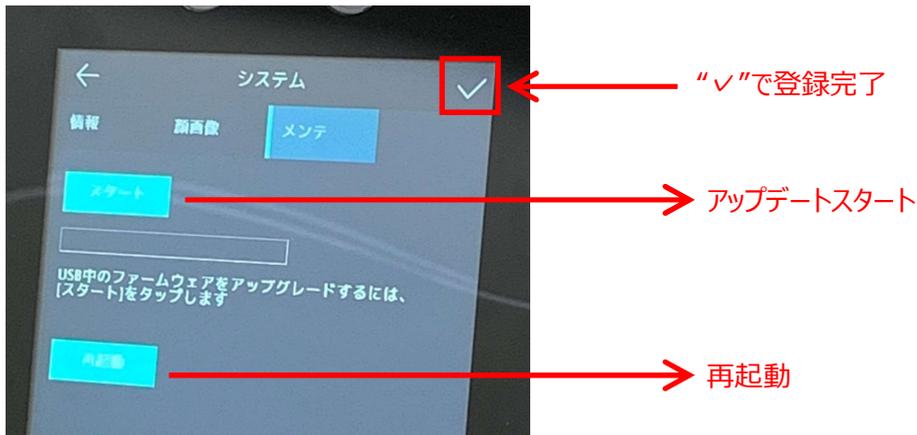
項目	説明	デフォルト値
顔認証閾値(1:N)	1:N での認証閾値設定を行うことができます。閾値が高くなるほど、誤認証率が小さくなります。0~100 の間で設定することができます。	87
顔認証閾値(1:1)	1:1 での認証閾値設定を行うことができます。	60
認証間隔	1 人の認証を行う際の認証間隔設定を行うことができます。1~9 の間で設定することができます。	3
ライブセキュリティレベル	ライブ顔検出機能(カードリーダー)を有効にした後の、ライブ顔認証する際のセキュリティレベルを選択することができます。	通常
WDR レベル	WDR レベル設定を行うことができます。0~7 の間で設定することができます。0 は無効となります。	0
瞳孔間距離	認証開始する瞳孔間距離設定を行うことができます。0~100 の間で設定することができます。値が小さいほどデバイスからの距離が遠い顔でも認証します。	70
マスク着用検知有効	この機能を有効にすることで、マスク着用の有無に関わらず、認証を行うことができます。	有効
(マスク着用&非着用)1:N 閾値	マスク着用検知有効時の 1:N 認証閾値設定を行うことができます。	45
マスク着用必須	この機能を有効にすると、マスクを着用していないと認証することができません。	無効
マスク未着用警告	この機能を有効にすると、マスクを着用してなくても認証することができますが、マスクを着用するように警告が出ます。	無効
ECO モード	この機能を有効にすると、低照度環境下でも認証を行うことができます。	無効
ECO モード閾値	ECO モードになるための閾値設定を行うことができます。数字が大きいくほど ECO モードに入りやすくなります。0~8 の間で設定することができます。	(4)

ECOモード(1:N)	ECOモード時の1:N認証閾値設定を行うことができます。	(70)
ECOモード(1:N)	ECOモード時の1:1認証閾値設定を行うことができます。	(60)
マスク着用1:N閾値(ECO)	ECOモードでマスク着用検知有効時の1:N認証閾値設定を行うことができます。	(40)

- ※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。
- ※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

③ システム設定 - メンテナンス

ファームウェアのアップデートを行うことができます。



●ファームウェアアップデート

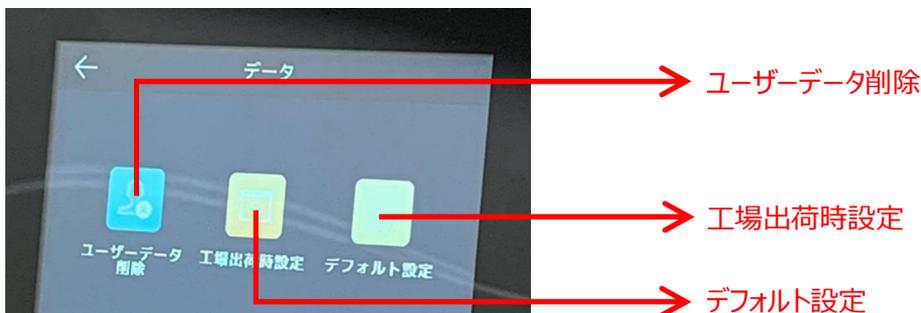
ファームウェアをアップデートする際は、USBメモリの一番上の階層にファームウェアを置いた状態で、“スタート”ボタンを押してください。

●再起動

“再起動”ボタンを押すと、デバイスを再起動することができます。

(7) データ画面

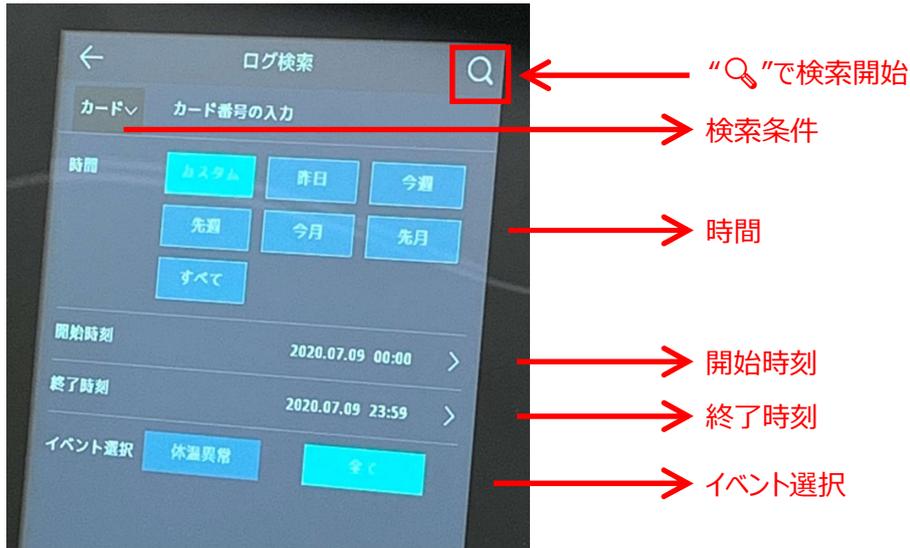
各種データの編集を行うことができます。



項目	説明
ユーザーデータ削除	ユーザーデータ削除を行うことができます。
工場出荷時設定	工場出荷時設定に戻すことができます。
デフォルト設定	デフォルト設定に戻すことができます。

(8) ログ検索画面

イベントの検索を行うことができます。



項目	説明
検索条件	検索条件設定を行うことができます。カード、ID、名前で検索することができます。
時間	検索時間設定を行うことができます。カスタムを選択すると、“開始時刻”から“終了時刻”までの認証ログを検索することができます。
開始時刻	検索開始時刻設定を行うことができます。
終了時刻	検索終了時刻設定を行うことができます。
イベント選択	イベント選択を行うことができます。测温異常、すべてを選択することができます。

(9) 日付時刻画面

日付時刻の設定を行うことができます。

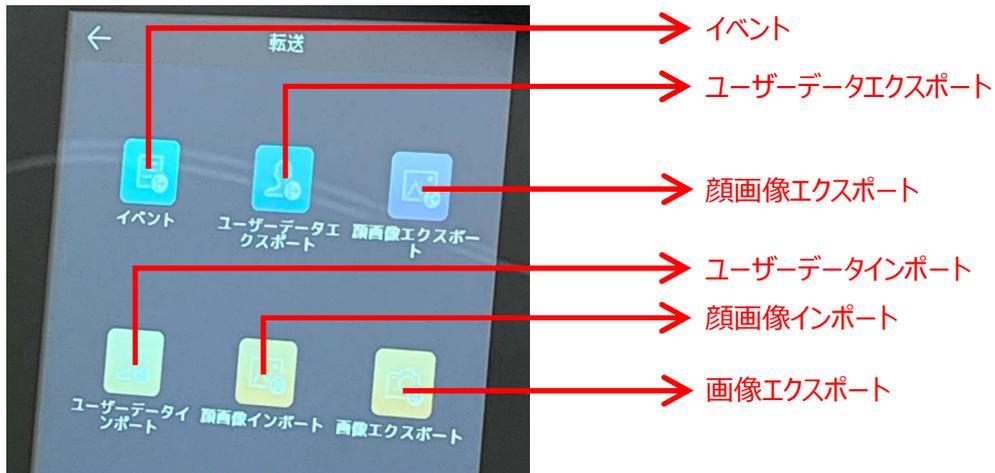


項目	説明	デフォルト値
時間	日付・時間設定を行うことができます。	---
夏時間	サマータイムの有効/無効設定を行うことができます。	無効
開始時刻	サマータイムの開始時刻設定を行うことができます。	---
終了	サマータイムの終了時刻設定を行うことができます。	有効
バイアス時間	サマータイム有効時の進める時間設定を行うことができます。	---

※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。

(10) 転送画面

データの転送（USB メモリ経由：32GB 以下）を行うことができます。



● イベント

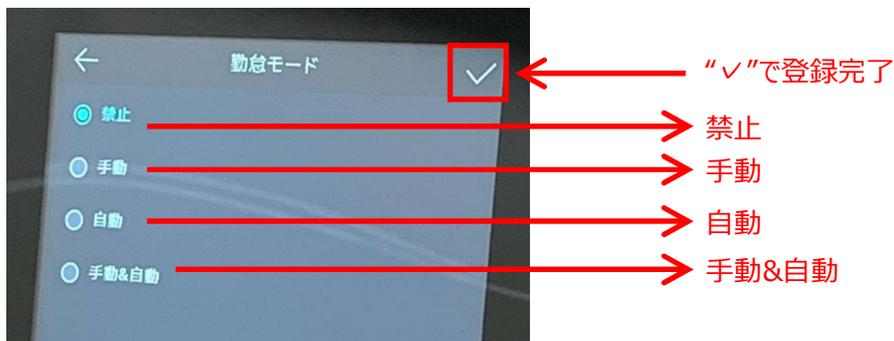
USB メモリを挿し、“イベント”ボタンを押すとイベントデータ（テキストデータのみ）を抜き出すことができます。

● その他項目

データの出力は可能ですが、そのデータを PC 等で閲覧することができません。メンテナンス用の項目となります。

(11) 勤怠画面

監視ソフトを使って勤怠管理を行う場合に、勤怠情報を登録するために使用します。出勤、退勤、休憩開始、休憩終了、残業開始、残業終了を登録することが可能となります。



本マニュアルは、温度測定に特化した内容となるため、記載省略します。

(12) 温度測定画面

温度測定の設定を行うことができます。



項目	説明	デフォルト値
体温検出有効	温度測定の有効/無効設定を行うことができます。無効を選択すると、温度測定を行いません。	有効
体温アラームの閾値(最高)	温度測定高温アラームの閾値設定を行うことができます。閾値を超過した場合に警告を発報します。	37.3
体温アラームの閾値(最低)	温度測定低温アラームの閾値設定を行うことができます。閾値を下回った場合に警告を発報します。	35
温度補正	測定値に対する補正值設定を行うことができます。-99.99~99.99の間で設定することができます。	0.00
体温異常検出時に解錠しない	測温異常時の解錠有効/無効設定を行うことができます。有効を選択すると、体温異常検出時にドアロック解除を行うことができません。	有効
<u>体温測定のみ※</u>	<u>この機能を有効にすると、顔認証は行わずに温度測定のみ行います。</u>	<u>有効</u>
ユニット	温度測定の単位設定を行うことができます。	℃
体温測定エリア補正	温度測定エリアの補正を行うことができます。(デフォルトのままとしてください)	---
体温測定エリア設定	温度測定エリアの設定を行うことができます。(デフォルトのままとしてください)	---
ブラックボディ設定	ブラックボディの設定を行うことができます。	---

※ 編集後は必ず“✓”ボタンを押して、保存してください。

※ 機種ごとに設定できる項目が異なる場合があります。

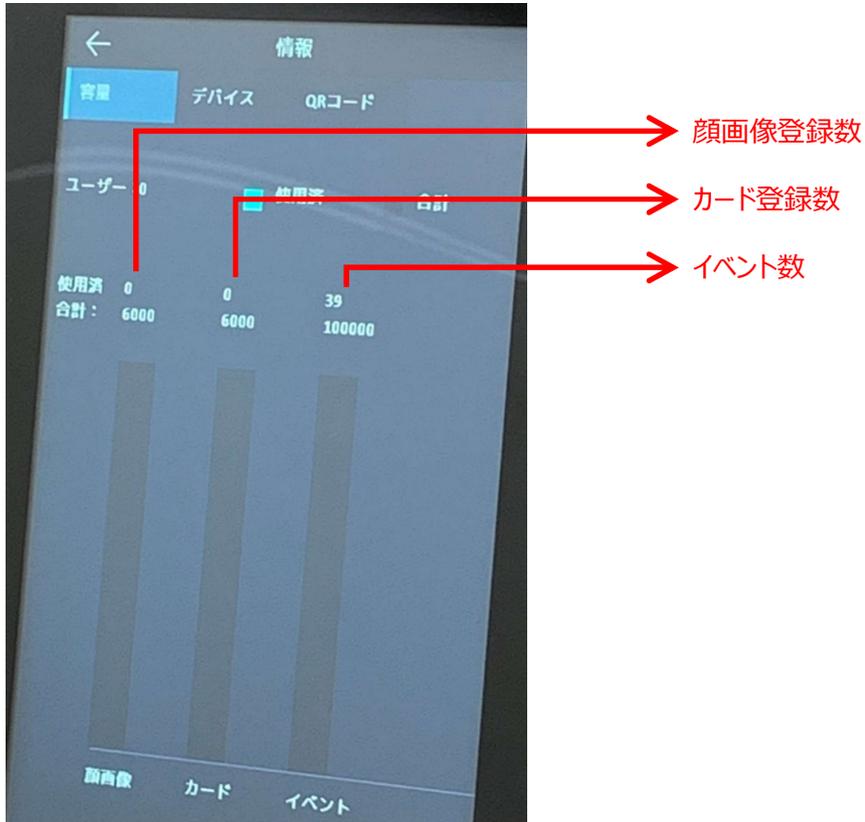
※体温測定のみを『有効』にすると、ユーザー登録（顔）をしても、認証時に名前が表示されません。

(13) 情報画面

デバイスの情報を確認することができます。

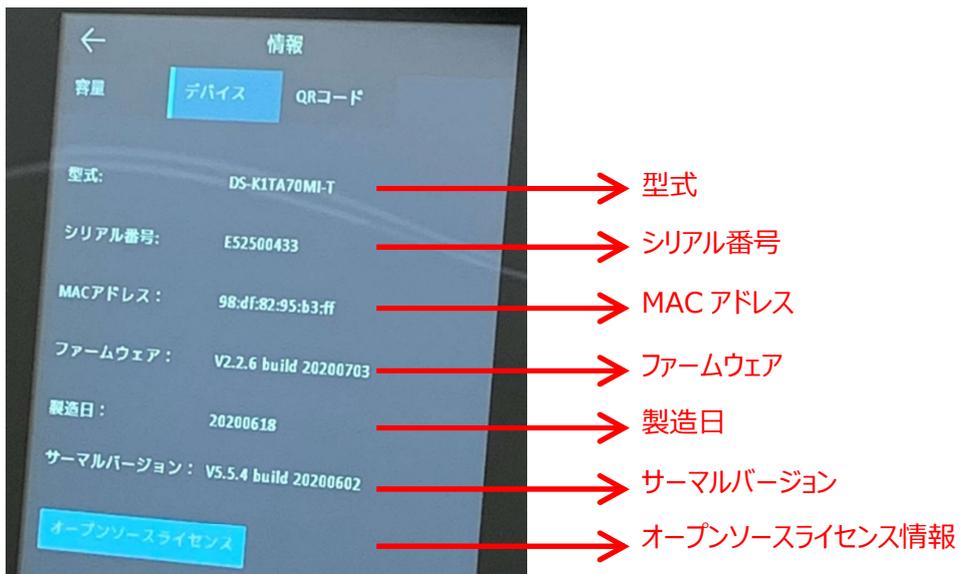
① 情報画面 - 容量画面

顔画像登録数、カード登録数、イベント数を確認することができます。



② 情報画面 - デバイス

デバイス情報を確認することができます。



4. PC 上での温度測定結果確認

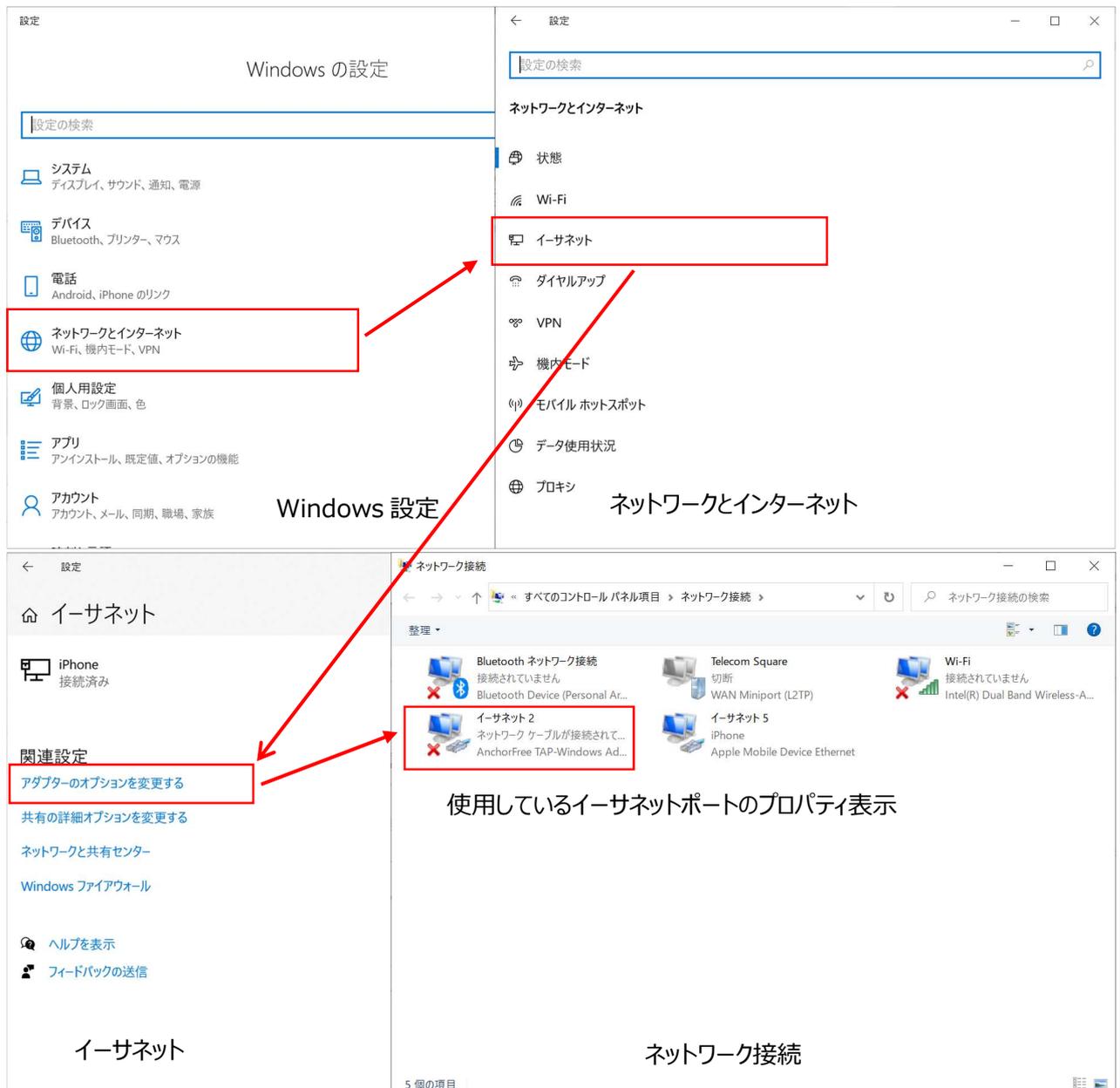
顔認証サーマルデバイス単体での運用（温度測定）も可能ですが、PC 上でも温度測定結果を確認することができます。ここでは、監視ソフト（温度測定に必要な内容のみ）の設定内容を記載します。

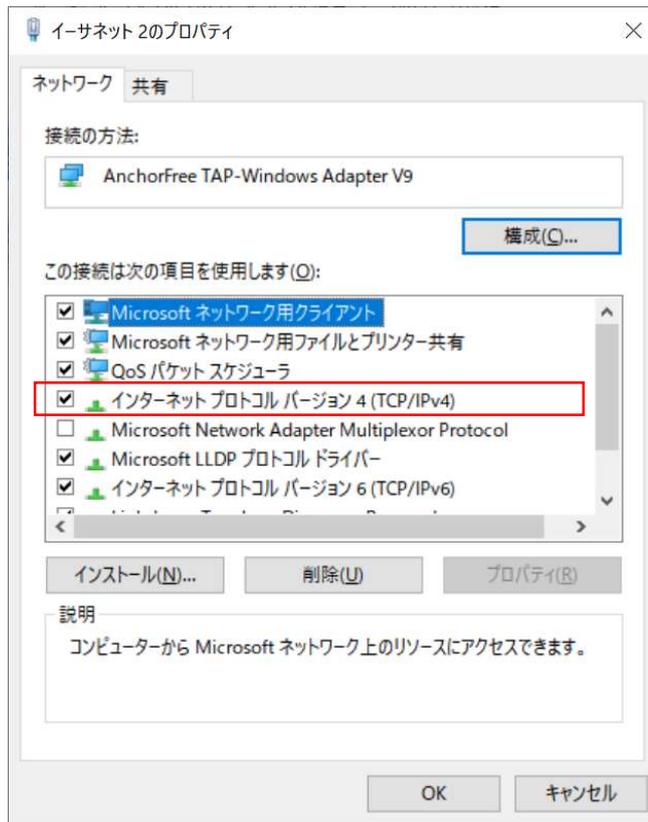
ソフトウェアのインストールは（固定カメラ 監視ソフト インストールガイド）を参照してください。ソフトウェアは（<https://www.seiko-se.co.jp/distributor/index.php>）からダウンロードすることが可能です。ログインするための ID、パスワードは製品に同梱しています。不明な場合は、販売店までお問い合わせください。

(1) パソコンの IP アドレス設定

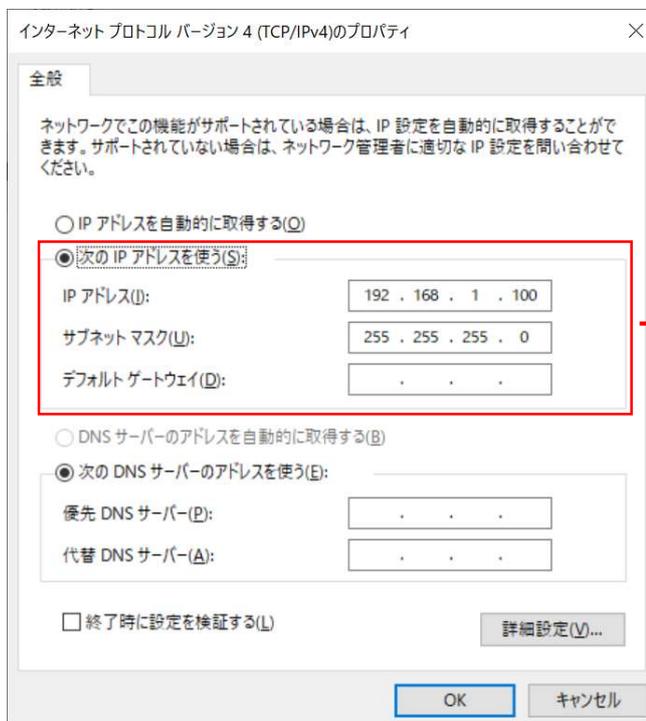
パソコン(イーサネットポート)と顔認証サーマルデバイスの IP アドレス帯域を合わせてください。

デバイスデフォルト設定 ⇒ IP アドレス : 192.0.0.64 サブネットマスク : 255.255.255.0





イーサネットのプロパティ



設定例

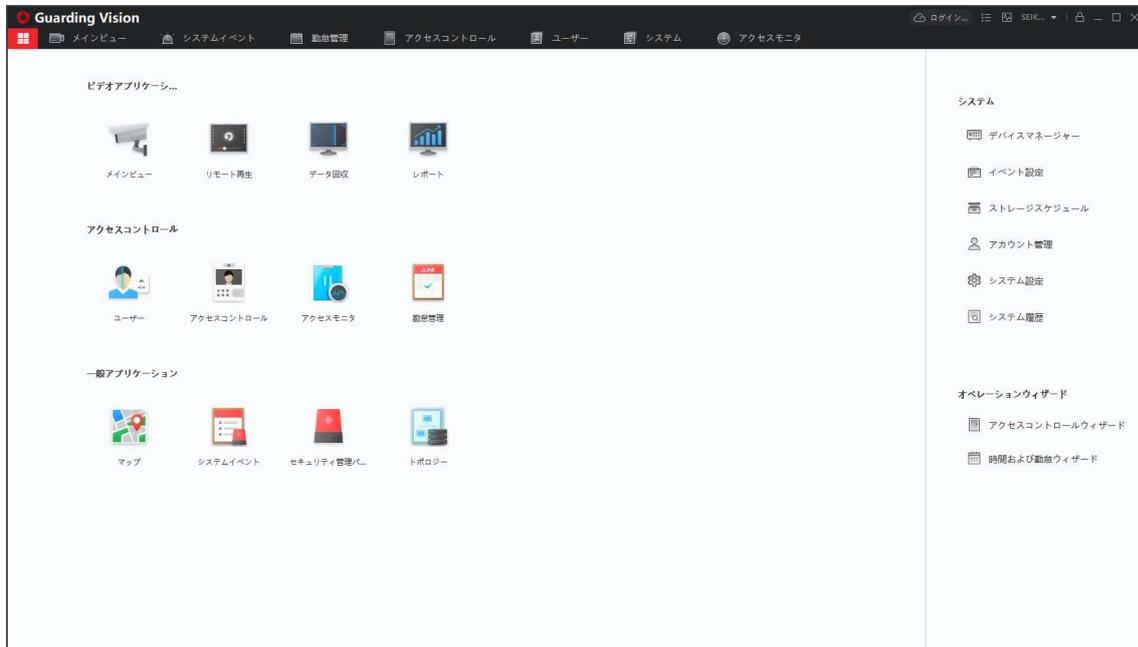
IP : 192.0.0.111
サブネット : 255.255.255.0

IP アドレス設定例

(2) ログイン

顔認証サーマルデバイスと PC を LAN ケーブルで接続し、監視ソフト(Guarding Vision)を起動してください。

初回起動時はユーザー名、パスワード、セキュリティの質問を設定してログインを行ってください。2 回目以降は設定したユーザー名、パスワードを入力することでログインを行ってください。



トップ画面

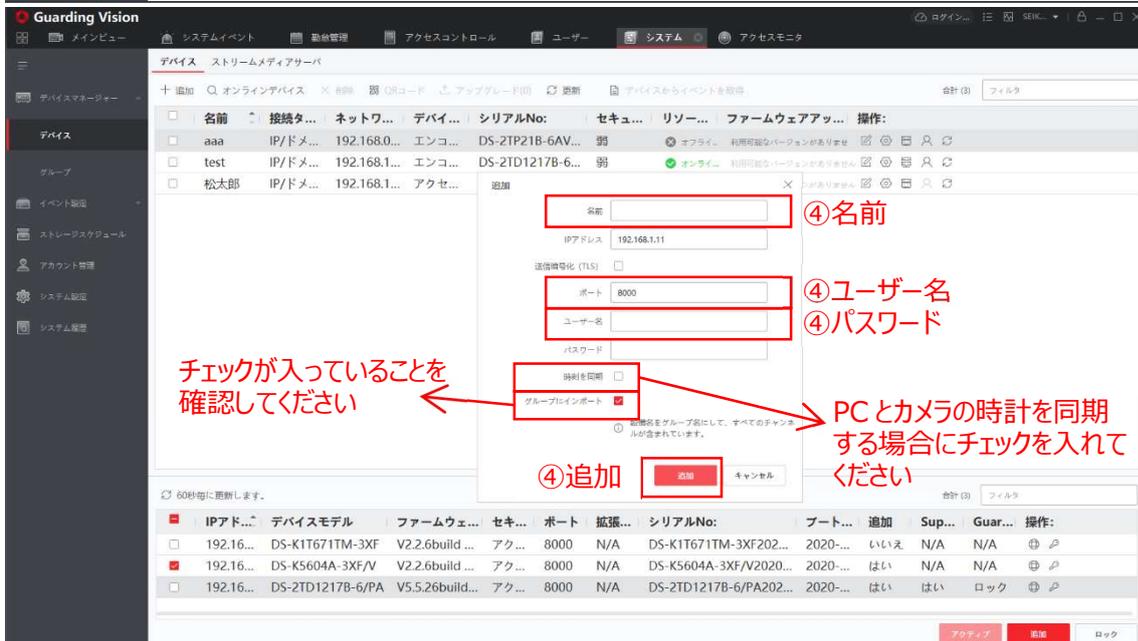
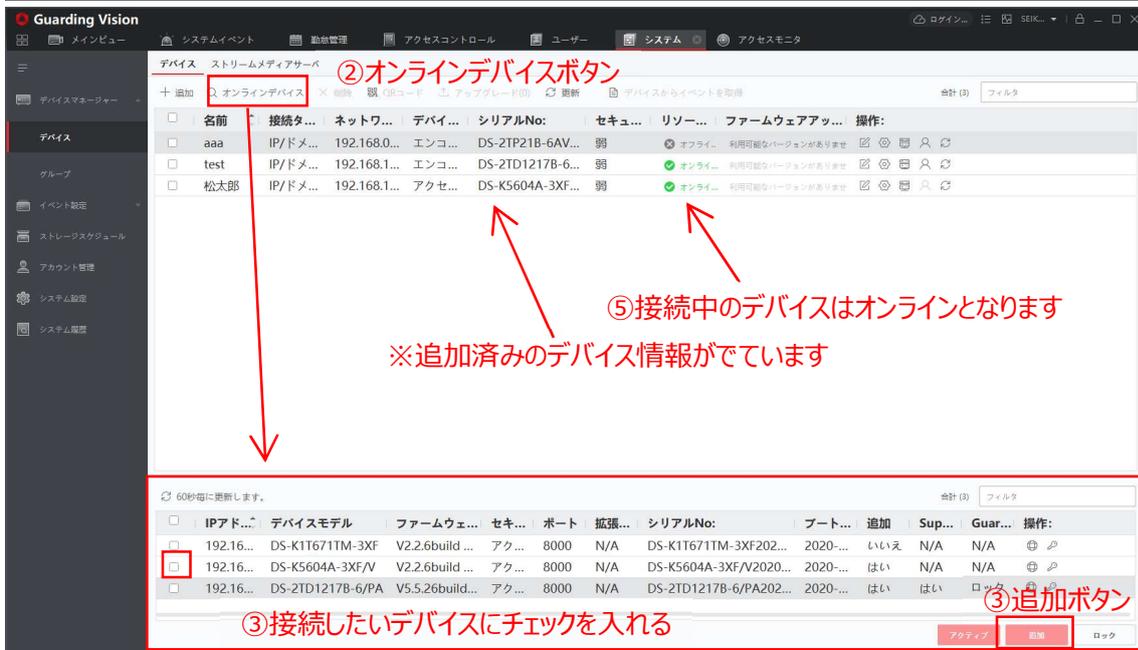
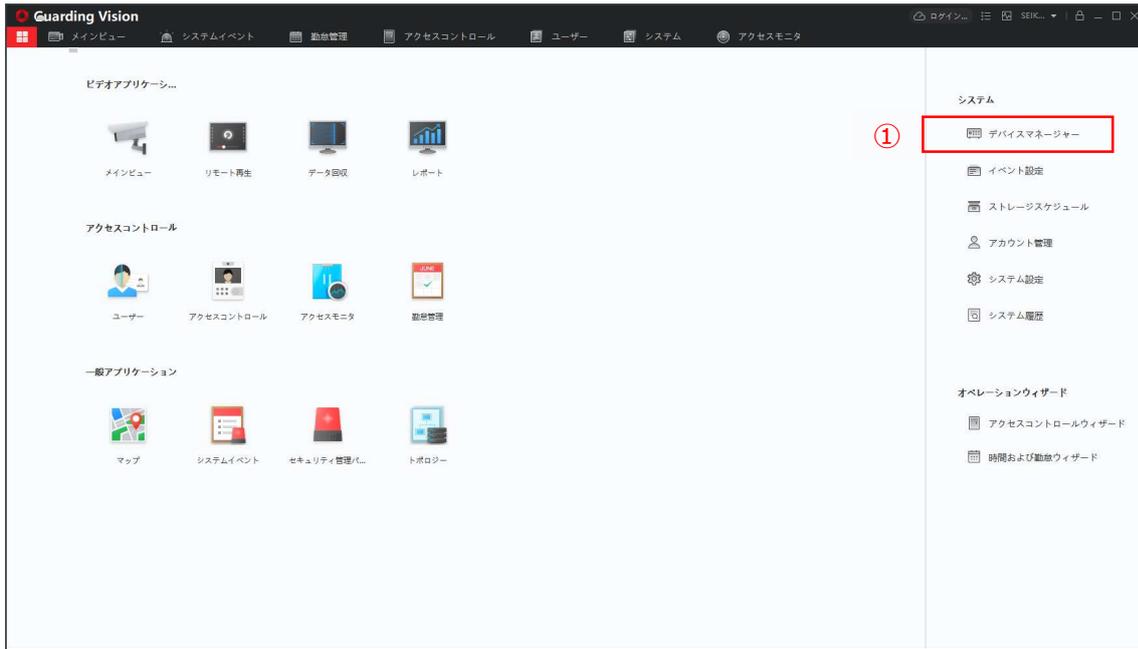
(3) カメラとパソコンの接続

- ① デバイスマネージャー（デバイス）を開いてください。
- ② オンラインデバイスを選択することで、イーサネット接続されているデバイス情報が表示されます。
- ③ 接続したいデバイスを選択し、追加ボタンを押してください。
- ④ 名前、ユーザー名、パスワードを入力して、変更ボタンを押してください。
 名前 : 監視ソフト上で表示したい名称を任意で入力してください
 ユーザー名 : admin
 パスワード : 顔認証サーマルデバイスアクティブ時に設定したパスワード
 （これ以降記載のデバイス設定にかかわるパスワードはこれとなります。）

- ⑤ 接続が完了することでデバイス情報がオンライン表示となります。

※ 一度設定を行うと、2 回目以降の接続時は自動で接続完了となります。ただし、デバイス本体のユーザー名、パスワードを変更した場合は、再度設定が必要になることがあります。

※ 一度接続追加したデバイスであっても、削除することができます。



(4) 温度異常履歴の確認

システムイベント - イベント検索で、イベント履歴を検索することができます。検索期間、デバイスタイプ（アクセスコントロールを指定）、デバイス（検索したいデバイス）、その他必要な項目を設定し、検索ボタンを押すことで、イベント履歴が表示されます。

顔認証を行う設定（体温測定のみが無効状態）では、ユーザー名、測定温度、マスク装着有無等の情報とともに登録画像、キャプチャ画像、サーモ画像が表示されます。

顔認証を行わない設定（体温測定のみが有効状態）では、測定温度、マスク装着有無等の情報とともに、サーモ画像のみ表示されます。

検索したイベント情報は、履歴上部のエクスポートボタンを押すことで PC 上へ保存することができます。また、顔認証サーマルデバイスは自動ドアやセキュリティゲートとの連携を目的とした製品となるため、認証成功後のアンロック、ロック情報なども併せて出力されます。

検索条件設定

データエクスポート

索引	イベント...	カー...	カードNo	温度	異常体温	時刻	マスクを...	デバイス名	イベントソース:	方向	MACア...
1	ロック					2020-07-10 21:33...	不明	松太郎	ドア1	無	
2	アンロック					2020-07-10 21:33...	不明	松太郎	ドア1	無	
3	顔認証成功	正興...	070031...	36.5°C	いいえ	2020-07-10 21:33...	はい	松太郎	入場カードリ...	入場	
4	ロック					2020-07-10 21:26...	不明	松太郎	ドア1	無	
5	顔認証成功	正興...	070031...	36.5°C	いいえ	2020-07-10 21:26...	はい	松太郎	入場カードリ...	入場	
6	アンロック					2020-07-10 21:26...	不明	松太郎	ドア1	無	
7	顔認証成功	正興...	070031...	36.6°C	いいえ	2020-07-10 21:26...	はい	松太郎	入場カードリ...	入場	
8	ローカル...					2020-07-10 21:26...	不明	松太郎	松太郎	無	
9	アラーム...					2020-07-10 21:26...	不明	松太郎	松太郎	無	
10	アラーム...					2020-07-10 21:26...	不明	松太郎	松太郎	無	

検索結果表示

エクスポートデータサンプル（顔認証を行う設定時）

キャプチャ画像パス	サーモグラフィ保存パス	画像保存パス	カードホルダー:	カードNo	温度	異常体温	時刻	マスクを着用	デバイス名
C:/Users/hidea/Desktop/a/2_20200630171117_1.jpg	C:/Users/hidea/Desktop/a/D8F131C6CEA14A6E83563456E6A8E6A2_HeatImage.png		kiran		36.4℃	- いいえ	2020-06-30 17:11:21 2020-06-30 17:11:17	不明 いいえ	松 Part2 松 Part2
C:/Users/hidea/Desktop/a/4_20200630171116_1.jpg	C:/Users/hidea/Desktop/a/09DECFCDFDE04DAFACE43403C15DA7B4_HeatImage.png		kiran		36.4℃	いいえ	2020-06-30 17:11:16	はい	松 Part2
C:/Users/hidea/Desktop/a/6_20200630171114_1.jpg	C:/Users/hidea/Desktop/a/FAFA317A2EAB4ADAB398C5A00BC0EA44_HeatImage.png				35.7℃	いいえ	2020-06-30 17:11:14	いいえ	松 Part2
C:/Users/hidea/Desktop/a/7_20200630171111_1.jpg	C:/Users/hidea/Desktop/a/53D20619B6B34810A6A73C91ABA3AB10_HeatImage.png				36.4℃	いいえ	2020-06-30 17:11:11	いいえ	松 Part2

→ 顔が不鮮明な（正面向いていない）ため顔認証失敗



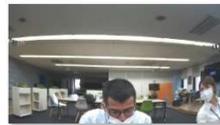
2_20200630171117_1.jpg



4_20200630171116_1.jpg



6_20200630171114_1.jpg



7_20200630171111_1.jpg



09DECFCDFDE04DAFACE43403C15DA7B4_HeatImage.png



53D20619B6B34810A6A73C91ABA3AB10_HeatImage.png



D8F131C6CEA14A6E83563456E6A8E6A2_HeatImage - 36.4°C.png



FAFA317A2EAB4ADAB398C5A00BC0EA44_HeatImage.png

